

学位被授与者氏名	田中 友里 (たなか ゆり)
論文題目	大学生の持つ孤独感の認識について
論文審査結果の要旨	<p>この研究は、「個の確立、主体化」と「他者との共感、一体化」という、いずれも人として誰もが求めており発達の課題でもありながら、両立が困難な矛盾を内包した2つの側面の葛藤という奥深いテーマを扱ったものである。孤独感を扱っているこれまでの研究では、それが否定的な状態であり、親密な対人関係の不足としてとらえているものが多い中で、本研究は、上記の2つの側面を、互いに関連しつつも独立したものとして論じ、特に「個別性の自覚」が否定的な意味での孤独感を抑制する可能性を示唆した点が新しい知見として評価できる。調査は無駄がなくデザインされており、適切な分析方法が用いられ必要な考察が簡潔にまとめられている。全体として修士論文として十分な研究成果であると認めることができる。</p> <p>平成29年2月17日に、北九州市立大学北方キャンパス4号館4-301教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(人間関係学)として十分な内容であると判定した。</p>